

経営情報の可視化にどう備えるか？ 保育現場の数値管理と 心理的安全性の高い職場づくり

～保育所経営のポイントをわかりやすく解説します～

少子化や物価高などの影響を背景に、保育所等の経営状況は厳しさを増しています。各園が経営の安定化に取り組む一方、令和7年4月より保育士の給与等の情報公開が義務化され、多くのステーク・ホルダーが保育所等の経営実態を把握できる事態となっています。

本研修会では、保育分野の経営状況はもとより、発達支援や乳児院・医療ケア児など周辺分野の現状もお伝えいたします。また、人材確保も厳しさを増す中、職員を守る、職場定着向上に資するハラスメント・カスハラ対策についてもお伝えします。

安定した園運営をしていくためには何をすればよいの？



ハラスメント対策って一体何をすればよいの？



日時

令和7年 **11月21日(金)** 13:00～17:00

会場

神奈川県社会福祉センター 横浜市神奈川区反町3-17-2 (東横線反町駅より徒歩1分)

参加費

・会員：8,000円

※ 共通研修【基礎】をご受講いただいた方は、参加費が6,000円となります。

対象

本会経営者部会会員 (保育園・認定こども園の法人事務局・園長など)

参加特典

参加者には「経営指標算出シート」「就業規則 コンプライアンスチェックシート」を提供します。

個別相談

個別相談 (無料) は事前に希望をとらせていただきます。

申込多数の場合は、後日オンライン等での対応とさせていただきます。



事業の詳細はこちら



研修会のポイント

スケジュール

13:00 ～ 13:15	開会挨拶：神奈川県社会福祉協議会 ・ 県内の保育所経営の傾向についてご紹介します。
13:15 ～ 14:45	【第1部】 保育所経営の実態と経営診断 ・ 保育所等における情報公開・人的資本の可視化について ・ 保育所・認定こども園・社会福祉法人の経営状況 ・ 発達支援、乳児院などの児童福祉・障害児分野の現況 ・ 「経営指標算出シート」の活用方法
15:00 ～ 16:30	【第2部】 保育所のハラスメント・カスハラ対策 ・ 3大ハラスメントの傾向と対策 (逆パワハラ対策) ・ 保育所におけるカスハラの実態 ・ ディスカッション (カスハラの事例と対応手順・対策について)
16:30 ～ 17:00	個別相談対応

講師

株式会社川原経営総合センター
経営コンサルティング部門

副統括 神林 佑介 (保育士・社会福祉士・行政書士)

保育士として社会福祉法人で勤務後、2012年に(株)川原経営総合センターに入社。
専担分野は保育所・福祉施設の経営改善・職場環境改善、人事給与制度の見直し、社会福祉法人の設立・合併支援など。

※スケジュールやプログラムは当日の進行状況等により変更される場合がありますので、予めご了承ください。

令和7年度 神奈川県社会福祉協議会
経営支援研修会・巡回型経営支援事業 分野別研修
～保育分野編～

参加申込書

先着15法人
1法人2名まで

下記研修会への参加を申し込みます。

☐ 分野別経営支援研修会

令和7年11月21日(金)13:00～

参加費 : 8,000円(施設毎)

- ◆ 参加費は当日受付にてお支払いください。
- ◆ 共通研修【基礎】をご受講いただいた方は、参加費が6,000円となります。

☐ 個別相談会

日程別途連絡

参加費 : 無料

(研修会参加者のみ)

法人名・施設名	
住所	
電話	
FAX	
E-mail	
参加者名① (部署・役職)	
参加者名② (部署・役職)	
個別相談会の 参加希望の有無	☐ 希望します ・ ☐ 希望しません (どちらかに☑を入れてください) ◆ 相談の内容によっては、個別相談会以外の方法により対応させていただく場合がありますことをご承知ください。 ◆ 個別相談会で対応させていただく「相談」は別途ご連絡いたします。

【お申し込みの際に必ずご確認ください。】

必要事項を記入のうえ、FAXかE-mail(送信先: sisetu@knsyk.jp)にて、お申し込みください。
受講決定後に、記載されたメールアドレスへ、事前準備についてご連絡いたします。

<申込先> 社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 福祉サービス推進課 担当(角田)
E-mail sisetu@knsyk.jp TEL 045-534-5662 FAX 045-312-6302

★ 応募締切 : 令和7年10月29日(水) ※申込期間を延長しました